

日時|2013年11月1日[金] 19:30-21:30

ハンマーヘッドスタジオ  
会場|新・港区

料金|無料(アフターパーティー参加費1,000円)

「関内外OPEN! 5」連動プログラム

# クリエイターが 街にすむこと シェアスタジオの可能性

司会|馬場正尊(Open A/東京)

パネラー|槌屋詩野(Hub Tokyo/東京)、佐々木龍郎(宇徳ビルヨンカイ/横浜)、番場俊宏(ハンマーヘッドスタジオ/横浜)、嶋田洋平(北九州家守舎/北九州)、広瀬 毅(ボンクラ/長野)、内山博文(月島荘/リビタ)、田中陽明(co-lab/東京)、肥山達也(横浜市文化観光局)

主催|横浜シェアスタジオクラブ 協力|ヨコハマ創造都市センター(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)



「関内外OPEN! 5」連動プログラム

# クリエイターが街にすむこと —シェアスタジオの可能性

日時|2013年11月1日[金] 19:30-21:30

会場|新・港区 料金|無料(アフターパーティー参加費1,000円)

領域を横断した人間たちが  
空間をシェアすることは  
新たな創造を導くのか？

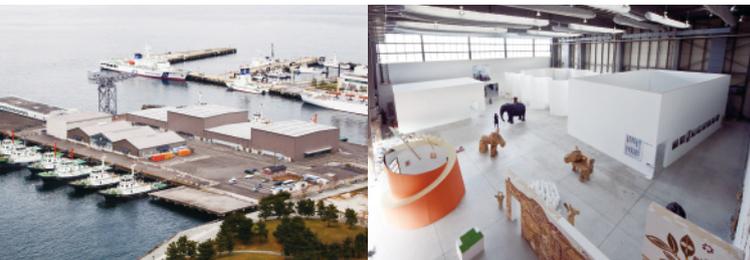
ここで問いたいのは、シェアという現象についてではない。  
それは単に手段であり、多様な働き方における手段の一つでしかない。

しかし今、さまざまな場所で、異なる領域の人間たちが空間と時間を共有することで、確かな成果を上げているように見える。

社会が欲する新しい創造は、一つの領域を深く追求するだけでは生まれてこない時代かもしれない。複数の方向から飛んでくる多彩な情報や刺激、それによる意外な気づきや発想のジャンプ。そんな経験を通し、私たちは仕事場をシェアする必然性を感じてきた。

このシンポジウムでは、そのメカニズムや方法論、同時に苦労や課題を具体的なケーススタディを通して考えたい。

この日、日本じゅうから、おもしろい人間たちが集まる。



お問合せ **BankART1929**  
TEL : 045-663-2812 info@bankart1929.com

アクセス 新港ピア 横浜市中区新港2-5  
横浜みなとみらい線「馬車道駅」6番出口「赤れんが倉庫口」徒歩約10分  
横浜みなとみらい線「みなとみらい駅」5番出口「けやき通り口」徒歩約10分



**ご来場の際の注意事項**  
※新港ふ頭内は、原則、関係者以外の立ち入りは禁止です。安全管理上、決められたルート以外に建物の外には出ないようお願いします。  
※新港ふ頭内に来場者用の駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。



**馬場正尊** (Open A/東京)

1968年佐賀県生まれ。94年早稲田大学大学院建築学科修了。博報堂で博覧会やショールームの企画などに従事。その後、早稲田大学博士課程に復学。建築とサブカルチャーをつなぐ雑誌「A」の編集長。2003年Open A を設立し建築設計、都市計画、執筆などを行う。同じ時期に「東京R不動産」を始める。08年より東北芸術工科大学准教授。建築の近作として「勝ちどきTHE NATURAL SHOE STOREオフィス&ストック」、「房総の馬場家と連棟」、「TABLOID」など。近著に、「RePUBLIC公共空間のリノベーション」(学芸出版社)。



**植屋詩野** (Hub Tokyo/東京)

株式会社Hub Tokyo. Co-founder & Director. 国際NGO勤務、シンクタンクでのイノベーションリサーチを経て、起業。世界中のチェンジメイカーとなる起業家達が接続するコラボレーションネットワークとしてのHUBに、東京から参画し、HUBの経営、日本でのブランディングを見る。現在、HUB内に「番頭」として活動し、HUBに集まるメンバーの事業成長、コラボレーションに様々な形で貢献中。



**佐々木龍郎** (宇徳ビルヨソカイ/横浜)

株式会社佐々木設計事務所代表取締役。神奈川大学、京都造形芸術大学、東海大学、東京芸術大学、東京電機大学非常勤講師。千代田区景観アドバイザー。東京建築士会理事。横浜まちづくり倶楽部理事、新港ピア活用協議会代表、他。建築のプロフェッションを活かして、建築、地域、調査、教育の領域を跨いで活動。横浜では芸術不動産(アーティスト、クリエイター拠点整備・誘致)、インナーハーバー構想、コレヨコ、UDCY、などに関わっている。



**番場俊宏** (ハンマーヘッドスタジオ/横浜)

株式会社エイバンパー級建築士事務所代表取締役。東海大学非常勤講師。「宇徳ビルヨソカイ」と「新港区」にアトリエを構え設計活動を行う。主な作品に、高津の動物病院、辻堂の保育園、AGCマテックス本社エントランスホール、隅田川護岸改修デザイン監修等。富山市とのまちづくりに関する意見交換会「富山×横浜クロスセッション」の企画運営、開港5都市景観まちづくり会議への参加など、横浜と他都市との連携の在り方を模索中。1978年神奈川県生まれ。2002年~05年シーラカンスアトリエ。05年~10年小泉アトリエ。2010年~株式会社エイバンパー主宰。



**嶋田洋平** (北九州家守舎/北九州)

株式会社北九州家守舎代表取締役、株式会社らいおん建築事務所代表取締役、株式会社都電家守舎取締役、一般社団法人リノベーションまちづくりセンター理事、一般社団法人HEAD研究会理事。1976年北九州市生まれ。株式会社みかんぐみを経て、2008年株式会社らいおん建築事務所設立。2012年、北九州市小倉魚町の都市再生のため、遊休不動産のリノベーションによるエリアマネジメント会社、北九州家守舎を設立。リノベーションスクールの企画運営を行い、過去5回のリノベーションスクールを開催。10案件のリノベーションプロジェクトに関わる。人口減少縮下のストック社会における建築設計者の社会的役割を模索している。



**内山博文** (月島荘/リビタ)

リビタ常務取締役/リノベーション住宅推進協議会会長大手デベロッパーを経て、都市デザインシステム(現UDS)で、コーポラティブ事業の立ち上げや不動産活用コンサルティングを手がけ、2005年よりリビタ、リノベーションやシェアハウスの企画・運営を通して、ライフスタイルとコミュニティのある暮らしを提案。リノベーション住宅のほか、シェアをコンセプトにした原宿神宮前の複合施設「THE SHARE」や印刷工場をコンバージョンした 港区海岸「TABLOID」のプロデュースを手がける。



**広瀬 毅** (ボンクラ/長野)

石川県金沢市出身。横浜国立大学工学部建築学科を卒業。長野市で設計事務所勤務の後、1998年広瀬毅 | 建築設計室を設立。2009年「LLP.ボンクラ」を7人の仲間たちで立ち上げ、善光寺門前で工場として使われていた蔵をシェアスペース「KANEMATSU」として再生。ストックを生かす建築のあり方を模索している。「霊仙寺の家」(長野県建築文化賞最優秀賞)、「仙仁温泉岩の湯」、リノベーションでは「リプロ表参道」、「EAST GATE DAIMON-日和カフェ」など。http://hirose-aa.com/



**田中陽明** (co-lab/東京)

春蒔プロジェクト株式会社 代表取締役/co-lab企画運営代表、合同会社Free Translation共同主宰。クリエイティブ・ディレクター/コミュニティ・ファシリテーター。1970年福井市生まれ。武蔵野美術大学建築学科を卒業後、大手ゼネコン設計部を経て、慶応義塾大学大学院SFC政策メディア研究科(メディアアート専攻)修了。大学院時代にメディアアートユニットflowを設立。2003年よりクリエイター専用のシェアード・コラボレーション・スタジオ「co-lab(コーラボ)」をスタート。05年よりクリエイティブ・ディレクションを行う「春蒔プロジェクト株式会社」を設立しco-labを事業化。現在都内に4拠点を展開中。12年より「合同会社 Free Translation」を設立し、デジタルファブリケーション工房「co-factory」を開業。「マテリアルガーデン」にて素材と活用の新提案を行う等、クリエイションに関する様々なサポートシステムを提供し、プラットフォームの創成を続けている。



**肥山達也** (横浜市文化観光局)

1969年兵庫県生まれ。東京都立大学(現首都大学東京)工学部建築学科卒業後1995年横浜市入庁。建築局での市営住宅整備、建築物の検査業務を経て、都市整備局で市民と協働した地域まちづくり(ヨコハマ市民まちづくり事業の創設など)やみなとみらい21地区におけるエリアマネジメント(一般社団法人横浜みなとみらい21の設立など)に携わる。2011年東大まちづくり大学院修了。2011年から現職。